

【様式2 学校運営協議会議事報告書】

令和8年度 第2回学校運営協議会議事報告書	
学 校	龍ヶ崎市立龍ヶ崎中学校
開催日	令和8年8月27日（木）
参加委員	15人＋西小、龍中教頭（計17人）事務局：清水・高野参加
議 決 内 容	
開会 進行：村田教頭 ○会長あいさつ（大竹様：大宮ふるさと協議会長） ○自己紹介 ○協議 （西小委員＋川嶋校長＋内川校長＋小島教頭、龍小委員＋松谷校長＋村田教頭） ① プロギングへの協力について（20分） ② 小中学生にできる地域貢献について（20分） ③ その他 ○全体共有 ①プロギングへの協力について 龍ヶ崎中学校教頭からの説明→付け足し川嶋校長より <龍ヶ崎小学校グループ> ・いくらでも民生委員で協力はできるので、日程と時間を早く教えてほしい。 ・ライオンズクラブで協力依頼をすることができる。 ・同じような取組を2年前にスポーツゴミ拾いという名で実施し新聞に載ったことがある。 ・大宮地区もできるのではないかな。市バスやスクールバス（木・金）をうまく利用し異動してなら可能ではないかな。 ・ボランティアが来ているベストや帽子を着用してやると分かりやすいのではないかな。 ・ボランティア中に怪我した場合の保険に入るなどの体制を考えてほしい。 ・ゴミ拾いをする前に、この活動の意義を教えてから実施してほしい。 <龍ヶ崎西小学校グループ> ・プロギングというネーミングはやめてほしい。「スポーツゴミ拾い」と名称を変えたい。地域を見つめる目を育てる。 ・以前行ったゴミ拾いでは、缶や燃えるゴミ等の種別ごとに点数化して競技として実施して一緒に子供たちと歩いた。 ・民生委員で協力はできる。見守り業務も可能。 ・やり方は、中学生に主体性をもたせて決めさせてはどうか。 ②小中学生にできる地域貢献について 龍ヶ崎中学校教頭からの説明→平出さんからの説明 <龍ヶ崎中学校グループ> ・「かいはずかおはやし」を途絶えさせたくない ・市民遺産の「おごどばやし」も大事にしたい ・「八坂行列」の歴史や素晴らしさを、子供たちに知ってもらいたい。龍中保護者の■■■■さんが宮司なので、出前授業を頼むとよいのでは。 ・「つくまい」の出前授業は市で行っている。 ・龍ヶ崎の地区のお祭りが無くなっていく背景には、地域の縄張り意識が強くよそ	

者は入れない参加させない的文化があるから。もっと、若者の考えを取り入れ地域の枠を超えた祭りを行い、祭りの文化を途絶えない取組に変えていくべきである。

- ・第3回の会議には、今回の進捗状況や来年度の取組などを話し合い、来年度のメンバーに引き継げる話し合いにしてほしい。
 - ・合唱コンクール時に、おはやしを発表して、龍ヶ崎の文化を知ってもらいたい。
- <龍ヶ崎西小学校グループ>
- ・米町のお祭りで、龍ヶ崎西小学校の龍神太鼓クラブの発表の場がある。
 - ・商店街で何かイベントができないか。
 - ・「知る」をテーマに、様々な地域行事を学ぶ機会を学校で取り入れて欲しい。

上記内容について、龍ヶ崎市教育委員会へ報告いたします。

令和8年9月3日

龍ヶ崎市立龍ヶ崎中学校区学校運営協議会

会長 大竹 昇